

INDEX

ご利用方法

| | |
|---------|---|
| はじめに | 1 |
| スペックの見方 | 2 |

応募メーカー(申請順)

| | |
|------------|--------|
| アマノ株式会社 | 3 |
| 荏原実業株式会社 | 3 |
| SAC技研株式会社 | 3 |
| 中外炉工業株式会社 | 4 |
| 有限会社 アマノ精工 | 4 |
| キヤノン株式会社 | 取り扱い終了 |
| 株式会社 荏原製作所 | 5 |
| 鉄道車輛工業株式会社 | 5 |
| 北炭化成工業株式会社 | 6 |
| — 試作機 — | |
| 株式会社 西部技研 | 6 |
| 近代化成有限会社 | 6 |

その他

| | |
|--------|---|
| 主な仕様一覧 | 7 |
| 問い合わせ | 7 |

はじめに

近年、都市部を中心に生活環境に近接した中小規模事業場からの悪臭苦情が増加し、また苦情の原因となる悪臭の発生源が多様化する傾向にあります。なかでも印刷・塗装工場等から排出されるガスに含まれる揮発性有機化合物(VOC)は悪臭をもたらすだけでなく、浮遊粒子状物質(SPM)や光化学オキシダントの原因物質でもあることから、個々の事業所におけるVOC排出削減に向けた対策が必要です。また、大気汚染防止法が改正され、大規模施設のVOC規制が始まりましたが、規制対象外の事業所も自主的な取組により、VOCの排出を抑制していくことが求められています。

そこで、環境省では中小規模印刷・塗装工場等を対象とした比較的安全で省スペース型のVOC脱臭処理装置の開発及び普及を促進し、もって揮発性有機化合物(VOC)を原因とする臭気対策の一層の推進を図ることを目的に、平成15、16年度に当該装置を技術評価する際の評価項目や評価基準の検討を行いました。本年度は過去2年間の検討を踏まえ、当該装置を一般公募し、技術評価を行うと共にその結果を広く情報提供していくこととしました。[※]

このガイドは、事業者の皆さまの自主的取組を支援するため、環境省が中小企業向けVOC脱臭処理装置を一般公募し、技術評価した結果を整理しています。第三者機関(VOC脱臭処理装置技術評価検討会)が、特定の条件下で行われた性能試験結果に基づき客観的に評価した内容が中心となっていますが、取組者等の鑑定や意見を与えるものではありません。

また、処理风量や入口濃度などの条件によって、コストや設置スペースなどが異なります。導入を検討する場合には、装置メーカーとの綿密な打合せをお願いします。なお、このガイドに掲載されている装置がすべてではありません。装置の選定、購入については事業者の皆さまが最終的に判断するようお願いいたします。

※ これまでの検討経過と本年度の技術評価プロセス

